

ハーモニープラザだより

発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853 <http://www.akita-challenge.jp/center/>
〒010-0001 秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F 指定管理団体・NPO 法人いきいきFネット秋田

平成23年9月発行
vol.15



8月24日(水) 会場：せんだいメディアテーク

宮城復興・女性シンポジウム

宮城復興・女性シンポジウム～女性の視点で具体的な復興を！～に参加してきた。会場のせんだいメディアテークには東北各地から240名余が集い、女性の視点を反映した復興策や女性の就業について意見を交わし合った。

なでしこジャパンの岩清水さんと佐々木監督のメッセージもあり、女子サッカーは性差別の象徴から今はエンパワメントの象徴となったという司会者の言葉が印象的だった。

初めは、女性の視点でこれからの復興を考えると題しての討論会で、内閣府から末松義規副大臣、仙台市の奥山市長、洗濯ネットで被災者を支援しているNPO法人イコールネットの宗片恵美子代表理事、中央大学の山田昌弘教授、仙台経済同友会幹事の横山英子さん、コーディネーターは藤沢久美さん（シンクタンク・ソフィアバンク）だった。

奥山市長は、「長い間男女共同参画に取り組んできたのに、1週間ぐらいはそれどころではなかった。避難所に泊まる女性職員はどうだったのか、学校は休みになったが、保育所は休めなかった。女性の働く環境についての課題が見えてきた」と話していた。山田さんは、「つながりをつくりだすのは女性のほうが得意である。男性は組織で働いているので上下で動く、男性にもつながる力を身につけてほしい。」宗片さんは、「仕事をもっていた女性たちが、不安で家族を残して出かけられないでいる。仮設住宅の中に小物販売や美容室をつくるなど考えてはどうか」と提案していた。

続いて復興にむけてのアイデアの発表会になり、第1部は、女性の起業支援として、留学の旅行会社

や女性社長のドリームチームをつくるなど、実践者の意見だった。第2部は、女性による支援及び復興ということで、地元のJAみやぎ、宮城県看護協会、気仙沼婦人会、宮城県女医会の方々が、それぞれの支援についての話をされた。TVで何度もみた津波のシーンがよみがえるような内容に、会場では目頭を押さえる人が多くいた。立教大学教授の萩原なつ子さんの、仙台の友人からの「遺体を包むバスタオルが大量にほしい」という要望に対して、四国今治市のタオルメーカーがタオルを送るよう繋げたという話が心に残った。

最後は、参議院議員の岡崎トミ子さんのエールで男女共同参画の視点での復興支援と女性たちのつながりを確認し、2時間半があつという間のシンポジウムであった。

(佐藤 加代子)



◆ 目次 ◆

- P1. 参加報告「宮城復興・女性シンポジウム」
- P2. 開催報告「すこやか秋田 子育て応援団 2011」
- 開催報告「男女共同参画社会づくり
- 地域サポーター養成講座(第4回)」

- P3. 開催予告「Let's enjoy スクエア・ダンス」(9/21～)
- 開催予告「女性チャレンジ支援講座」(10/5、10/19、11/1)
- 開催予告「ハーモニープラザまつり 2011」(11/25～26)
- P4. 相談室から、お知らせ、新刊紹介、その他、編集後記

子育て応援団 すこやか秋田2011

7/30(土)
31(日)

子育て応援団 すこやか秋田 2011 (主催/子育て応援団実行委員会) が、7月30日(土)、31日(日)の両日、昨年同様秋田県立武道館で開催されました。中央のステージでアンパンマンショーや歌のおにいさんのショーなど繰り広げられる傍ら、子どもと一緒に遊べるコーナーや子育てをサポートする情報が盛り込まれたコーナーなど、来場者が参加できるブースが所狭しと並び、大賑わいでした。当センターは労働局やマザーズサロンと共に両立支援のコーナーを開設し、お母さん達が働き始めるために何を

必要としているかアンケートを実施しました。その結果、**保育施設・病児保育を充実させてほしい**という希望が一番多く、**短時間労働や在宅ワークなど多様な働き方を選びたい**と考えている人の割合も高かったです。また企業側への要望として、**育児休暇が取りやすいなど労働環境の整備を**求める声も高かったです。女性が子どもを生んでも働き続けられるためには、個人の力と努力だけでは対処できません。パートナーや家族の支えだけでは負担が大きすぎます。企業側の理解や努力、それを取り巻く社会環境が整備されなくてはなりません。女性たち自身がそれに気づき、育児と家事は母親がやらなければならないという思い込みや縛りから解放され、社会に向けてそれを主張していくことが必要です。当センターは、そのための情報や講座を発信していきます。

いのししは、お父さんが子育てをするんだよ!!



開催報告

男女共同参画社会づくり 地域サポーター養成講座

第4回/8月25日(木)

「身近な男女共同参画の問題～地域・職場・家庭・教育～」

NPO法人いきいきF ネット秋田の協力により「これでいいのか劇場」の寸劇上演と参加者によるグループワークを実施しました。

寸劇をみることで家庭や地域など身近にある固定的な性別役割意識に気づき、グループで話しあうことにより、世代間や個人の意識の差を知り、解決の方法を話し合うよい機会となりました。また、各グループで新しいシナリオを作成し再上演しました。

参加者のアンケートからは「身近にある問題に気づいた。」「何気ない言葉の中にも男女差別があることに気づいた。」などの回答が多く寄せられました。

今回はJ R 東日本秋田支社秋田車輛運輸区から9名の参加もあり前回までとは違った雰囲気となり、大いに盛り上がりました。



第5回/9月8日(木)

「コミュニケーション講座」

中央男女共同参画センター職員の芦野チヤ子さんを講師に、アサーティブネスを基本としたコミュニケーション講座を実施しました。アサーティブに伝えることとは自分の要求や意見を、相手の権利を侵害することなく、誠実に、率直に、対等に表現することです。一人ひとりの価値感や権利を尊重しながら対話できる、男女共同参画社会に適した表現方法の一つと言えます。今回は入門編としてアサーティブネスの基本的な考え方を聞き、ロールプレイを通じて対話の仕方を体験しました。





～ダンスを通して地域コミュニケーションの輪を広げてみませんか

LET'S ENJOY! スクエアダンス

(レッツ・エンジョイ スクエアダンス)



日 時： 9月21日(水)、9月28日(水)、10月5日(水)
10:30~12:00 ※連続3回講座
場 所： 保戸野コミュニティーセンター
募集定員： 15名 グループでの参加も受付OKです。

スクエア・ダンスって?

歩くことを基本とした簡単なステップで初心者でも気軽に楽しめるダンスです。アメリカが発祥で、コーラー(coller)の呼び声に合わせて、カントリー&ウェスタンや様々な曲に合わせて、踊ることが出来ます。

お申込み・お問い合わせは、<中央センター 018-836-7853> まで
お願いします。

日本女性学習財団コラボレーションセミナー



女性チャレンジ支援講座<全3回> 「ライフプランニングでわたしの夢実現」



- ① 10月 5日(水) 女性がチャレンジするために社会の動きを知るそして「これからの私」につなげる
講 師： 大槻 奈巳さん(聖心女子大学准教授)
- ② 10月19日(水) 「私のキャリア体験談」
講 師： 三浦 有貴子さん(クルールあきた版編集長)、小玉 朋子さん(Akitaコドモの森代表)
- ③ 11月 1日(火) チャレンジするためのライフプラン - 10年後の未来日記を書いてみよう
講 師： 新井 浩子さん(日本女性学習財団)

◎参加無料 ◎参加者受付中!(9月27日まで) ◎託児あり(先着12名、無料)
お早めにお申し込み下さい。 TEL 018-836-7853



11月25日(金)~26日(土)の2日間開催決定!!

ハーモニープラザまつり2011

<場 所> 中央男女共同参画センターオープンスペース(6F)、研修室(7F)、アトリオンイベント広場(B1)
<内 容> 基調講演、ワークショップ、登録団体紹介、フリーマーケット、他
※詳細が決まり次第、お知らせします。

☆今年も登録団体から多数の方が参加して実行委員会を開催しています。

☆次回の実行委員会
は、9月27日
(火)13:30~15:00 (7階
研修室)の予定です。



今年の基調講演者は **カチューシャ安田さん**に決定!!
「ダースコ・チンドン隊」もやって来る♪乞う、ご期待。



ハーモニー相談室 ～あなたらしい生き方を応援します～

ハーモニー相談室では、あなたの気持ちをありのままに受け止め、大切にしながら、家族や地域、社会の中で孤立することなく「自分らしく」生きていけるように、解決方法を探っていくお手伝いをします。

◆家族(親、子ども)のこと ◆夫婦のこと ◆生き方、性格のこと ◆ドメスティックバイオレンスなど

<相談室から>

「お酒を飲まないとおとなしくていい人なんだけど」と夫のことを語る人が結構います。お酒どころの秋田では酒の上での妻への暴力を少し許してしまう傾向がないでしょうか。でもお酒を飲んで他人に暴力を振るっているでしょうか？やはり、妻を選んで暴力を振るっていませんか？お酒やストレスを理由に暴力を振るうこともDVです。一人で抱えないでまず相談してみませんか？



※申し込み・問い合わせ
【直通ダイヤル】018-836-7846

相談援助者のためのサポートセミナー

性被害者に携わる支援者のスキルアップ講座

テーマ：「性的被害者のための支援方法」

講師：スーザン・アームストロングさん

日時：10/25(火)、26(水)

10時～16時30分

場所：秋田県中央男女共同参画センター(アトリオン7F)

参加費：資料代として1000円

託児：要予約

対象：各分野の相談機関・学校・施設・各地域の援助者



お知らせ

●開館時間について

震災の影響による電力不足により、これまで開館時間を縮減してきましたが、10月より開館時間を平日は9時～21時まで、土・日曜、祝日は9時～17時とします。これまでのご理解とご協力に心より感謝いたします。

●コピーカードをお持ちの登録団体様へ

10月上旬に、23年度上半期使用分のコピー料金の請求をします。請求書が送付された団体様は

10月20日までにお支払いをお願いします。

※ご不明な点は、センターまでお問合せ下さい。

●こどもサロン「わんぱく広場」好評開催中!!

「ちびママ」が企画する「わんぱく広場」を月に一度こどもサロンで開催しています。毎回、楽しい企画で子ども達も大喜びです。是非ご参加下さい。

今後の開催予定は

- ・ 9月20日(火)ちびっ子運動会
- ・ 10月25日(火)ハロウィン

新着図書コーナー



- * ハーモニープラザ(6F)で貸し出し受け付けます。
- * 図書はお一人さま、3冊まで2週間貸し出しできます。
- * 図書利用カードは事務室ですぐに作成します。

<編集後記>

地域サポーター養成講座第4回の「これでいいの?!劇場」に演技手の一人として参加しました。シナリオ製作も、その都度NPOのメンバーが行っていますが、「これでいいの?!劇場」のシナリオの多くは現実起こったことをわかりやすく、そして少しオーバーにアレンジしています。演じながらも共感してもらえるか不安になることがありますが、観た方からは「(現実も)その通りだ。」「男女共同参画が進むようにこれからも上演して」と励まされます。

講座では、参加者で話し合いながらよりよい方法を考え出しますが、現実社会でもそれぞれの生き方を尊重し、コミュニケーションを図りながら「これでいいのだ!」がもっとも増えるようにセンターでもお手伝いをしていきます。(美奈子)

「防災・復興に男女共同参画の視点を!」 竿灯まつり市民パレードに参加しました。

秋田県内で活動するNPOや市民グループなど30団体320余人が8月6日、秋田市の竿燈大通りで「市民パレード」を行いました。当センターも指定管理者NPO法人

いきいきFネット秋田とともに、男女共同参画の輪が市民の皆さんの間に根付き、広がることを願って、フラフを持ってパレードに参加しました。

